

# NEWS TOPIC

4/8



## 令和4年度 沖縄市表彰式典

本市の政治、経済、文化、社会その他各般にわたって市政振興に寄与し、広く市民の模範と認められる行為があった方々を表彰する「令和4年度沖縄市表彰式典」が、市民会館中ホールで開催されました。

一般表彰の個人13名、8団体に、桑江市長から表彰状と花束が手渡され、会場に訪れた家族や友人、職場の仲間などから祝福の拍手が送られました。

### 被表彰者(敬称略・順不同)

#### 一般表彰(個人)

- 沖縄商工会議所議員、沖縄市建築士事務所の役員として産業経済土木関係の振興発展に貢献  
**渡慶次 伸**
- 保護司として更生保護活動に尽力  
**浅沼 祐子**
- 民生・児童委員として地域福祉の推進に貢献  
**高江洲 八重子**
- クリーン指導員として住民福祉の向上に貢献  
**仲宗根 千鶴子・普久原 慶子**

- 消防団として地域防災力の向上に貢献  
**吉本 康則・新垣 博也**
- 本市芸能文化の発展と後進の育成指導に貢献  
**上江洲 ハツ子・根路銘 広美・宮平 永次郎**
- 赤十字奉仕団員として社会福祉の向上に貢献  
**安慶名 好子**
- 公益のため私財を寄附  
**前澤 友作**
- 私財の寄贈(沖縄市指定民俗文化財)  
**新里 八十秀**

#### 一般表彰(団体)

- 公益のため私財を寄附  
**株式会社 仲本工業・有限会社 三省電気工事・東洋電気工事 株式会社・株式会社 もろみ・株式会社 設備技研・株式会社 琉球ZERO-ONE・有限会社 明城建設・沖縄セルラー電話 株式会社**

3/15



## 「ちゅらま〜み」推進で優秀賞！

うるま市健康福祉センターうるみんで、第三回「上手な医療のかかり方アワード」表彰式が開催され、沖縄市・うるま市が自治体部門として厚生労働省医政局長賞 優秀賞を受賞しました。

受賞内容は、人工透析にならないために「ちゅら(美しい)ま〜み(腎臓)プロジェクト」と称して、かかりつけ医と腎臓の専門医協働で一人の患者を重症化させない仕組みづくりに寄与した功績がたたえられたもので、沖縄市とうるま市へ表彰状とトロフィーが贈呈されました。



3/19



## 交通安全講習会

昨年4月より供用開始した「モータースポーツマルチフィールド沖縄」において、第3回交通安全講習会が開催され多くの親子連れで賑わっていました。

本市が実施しているモータースポーツ振興において、取組みの柱となっている「交通安全の普及啓発」を推進するために、沖縄県警察、沖縄市消防、日本自動車連盟（JAF）などの関係機関等と連携した交通安全イベントで各ブースの他に白バイデモや救助工作車デモなどが人気となっていました。

消防ブースのなりきり消防士コーナーでは、訓練用の水消火器を使って消化体験が行われ、JAFブースのこども安全免許証の発行では、こどもたちの年齢にあわせた交通安全クイズに答えて、その場で「こども安全免許証」の発行を行いました。

その他ブースでは、3台のキッチンカーも出店し楽しく食事をする親子の姿も見られました。

3/15



## 電動キックボードで中心市街地周遊

沖縄市観光物産振興協会が内閣府沖縄総合事務局より受託した「沖縄アリーナと中心市街地を繋ぐモビリティサービスに関する調査・実証事業」の出発式が、沖縄アリーナ広場にて行われました。

市内の駐車場不足や、沖縄アリーナ来場者の中心市街地への誘客課題を解決することを目的としており、沖縄アリーナでのイベント前後に中心市街地を周遊するための移動手段として、電動キックボードの活用を検証し、安全なコース設定の調査を行い、中長期的な道路のあり方について、市民の声を収集する事業となっています。

3/20



## 3×3 PARK SIDE GAME

バスケットボールのトーナメントフェスティバル「3×3 PARK SIDE GAME」が、八重島公園で開催されました。

会場は、3人制バスケットボール3×3（スリーエックススリー）がメインで、一般男子では興南高校のチーム「playhard」が決勝戦を制しました。試合の合間には、WHAT'S UP AKEMI DANCE SCHOOLによるダンス、Rude-αさんによるライブパフォーマンスのほか、来場者参加のシューティングチャレンジや、ハンドメイド雑貨、キッチンカーの出店など多彩で、公園内は休日を楽しむ家族連れで賑わいました。

3/19  
~20



## eスポーツを盛り上げよう！

全国高等学校eスポーツ連盟沖縄の主催による沖縄市eスポーツ普及推進イベント「オンラインFORTNITE大会」が、中央パークアベニューにある「音楽café Enn」で開催されました。

県内在住の中学生や高校生等を対象に参加者を募り、両日合計で20チーム（40人）がオンラインなどで参加しました。

大会2日目には「ぶよぶよeスポーツ」も同会場で行われ、中部農林高校定時制eスポーツ部の部員らが会場に訪れ参加しました。白熱したゲームが続き、勝利を喜ぶなど会場がひとつになって楽しむ様子が見られました。





4/9



## 「なごみ公園」完成

地域のこどもたちから高齢者の方々までが、公園に集まり遊び場や休憩所として利用していただき世代間を超えて、なごんで欲しいと名付けられた「なごみ公園」のオープニングセレモニーが、同公園内で行われ、地域の方等も訪れ、公園の完成を喜びました。

セレモニーでは、桑江市長、小浜市会議長、宮里和夫比屋根自治会長、比屋根子供会代表によるテープカットのほか、比屋根小学校音楽部による演奏も行われました。

3/29



## 倉浜衛生施設組合汚泥再生処理センター落成式典

倉浜衛生施設組合は、構成市町内における、し尿及び浄化槽汚泥を旧し尿処理施設(宜野湾清水苑)で処理しておりましたが、竣工から40年以上経過し、施設の老朽化が進んでいたことから、新たに「汚泥再生処理センター」を建設し、この度、落成式を迎えました。

新センターは、生物脱臭、薬液洗浄、活性炭脱臭を組み合わせる万全な臭気対策設備を導入することで、環境にも配慮した施設となっており、さらに発生する汚泥等を再資源化する取組として、脱水汚泥を熱回収施設(ごみ焼却施設)の助燃剤として有効利用をする予定です。

3/21



## Okinawan Divas 2022

沖縄の未来を担う新しい世代のこどもたちに、質の高いエンターテインメントを提供し、その感性に働きかけて、音楽のまちコザから持続可能な新たな音楽のムーブメントを生み出す機会の創出を目指しミュージックタウン音市場において夜の本公演とは別に、親子を無料で招待する昼公演が行われました。Divas(ディーヴァズ)には、歌姫という意味があり、沖縄出身の4人のDivasによるコンサートで、約70組の親子が昼の公演を楽しんでいました。

3/13



## 沖縄市青年フォーラム2022

青年が地域について学び、意見や提案を発表することにより、次代を担う人材育成を目的とした「沖縄市青年フォーラム2022」が、市農林研修センターで開催されました。

今回のテーマは「意外と知らない!? 沖縄こどもの国! 皆で考えよう沖縄市の遊び庭!」とし、講話の後に5つのグループに分かれて、日本一ユニークな動物園になるための様々な意見を出し合い、「檻の中ではなく猿の散歩などをしてはどうか」、「エイサーでイベントに協力したい」など、青年ならではの多数の提案が出ました。

3/24



## 平和を願い 思いを語り継ぐ

平和学習を通して戦争の悲惨さや命の大切さを学ぶことを目的とした平和大使事業の研修報告会が市役所で開催されました。市内各中学校から推薦された17名、公募により選ばれた社会人1名の沖縄市平和大使は、年間を通して、沖縄戦から戦後復興までの歴史や首里城内の戦跡、一中学徒隊資料展示室などの見学を行い、戦争と平和について深く学びました。

平和大使によるあいさつでは「戦争の悲惨さを後世に伝えていくことの大切さを学んだ」、「平和の喜びを世界中に届けたい」など、平和への思いが語られました。



マチイロ



マイ広報誌



子育て



健康



3/20



## mammy'sマーケット in 銀天街

育児を楽しくハッピーにママのためのお祭り「mammy'sマーケット」が、銀天街で開催されました。

主にネーブルカテナで開催されていますが、今回は初めて銀天街で開催し、雑貨屋などいろいろな店があり、そして昼頃にはキッチンカーのまわりも賑わっていました。

商店街活性化支援業務事業の沖縄アリーナからの誘客実証実験として、市役所から沖縄アリーナや銀天街を無料シャトルバスで結ぶことも行われました。

3/22



## 宮里中男子バレー部 栄冠に輝く！

市立宮里中学校男子バレーボール部が市役所を訪れ「OTV杯第39回九州中学校バレーボール選抜優勝大会沖縄県大会」で優勝し「第39回九州中学校バレーボール選抜優勝大会」へ県代表として参加することを、桑江市長に報告しました。キャプテンの喜納靖一朗さんは「決勝では、試合を楽しむ事ができました。九州大会も、自分たちの強みを活かし良い結果を残してきます！」と優勝の喜びと九州大会への意気込みを話し、3月26～28日に宮崎県で開催された同大会では3位入賞を果たしました。

4/1



## 日本代表として世界へ

2月に行われた世界ジュニアゴルフ選手権日本代表選抜大会九州・沖縄予選、3月に行われた西日本決勝大会で優勝を果たし、7月にアメリカサンディエゴで行われる世界ジュニアゴルフ選手権の日本代表に選ばれた沖縄東中学3年の仲村梓さんが、市役所を訪れて、桑江市長へ優勝と日本代表の報告をしました。

仲村さんは「西日本で優勝して7月にアメリカサンディエゴに行ってきます。そこでも頑張ってきます」とあいさつしました。

桑江市長は「おめでとう。市の出身中学生が世界で活躍することで、憧れる後輩たちが多く出てくると思います。楽しく頑張ってください」と激励しました。

3/22  
～25



## おどろき！ 県内最大級の竹細工

伝統的な竹細工に親しんでもらおうと、県内唯一の竹細工職人である津嘉山寛喜さんの「北谷竹細工 ジャンボシリーズ作品展」が市役所ロビーで開催されました。

通常の何倍もの大きさで制作されたバーキ(竹かご)やサギジョーキ(蓋付きかご)、海ディール(竹つぼ)が展示されたほか、津嘉山さんによる実演もあり、竹細工が美しく仕上がっていく工程は市役所を訪れた市民等の目を楽しませました。

3/22  
～25



## 未来へつなぐ 知花花織

「令和3年度 後継者育成事業 知花花織研修成果展」が市役所で開催され、研修生4人(大城理乃さん、平良愛さん、山城律代さん、屋比久芽生さん)が研修期間中に織り上げた美しい作品が展示されました。

昨年7月から今年3月までの研修を終え、作品に込めた思いを発表した研修生は「伝統に携わることができ、多くの経験ができた」「研修生同士助け合いながら作品を完成させることができた」等と話しました。



37運動

3/9 登川自治会



3/5 山内自治会



今年もみんなで健康づくり

地域で健康づくりに取り組む雰囲気が高めるため、3月7日前後に開催される「37(さんなな)運動」が各自治会において開催されました。

3月5日の山内自治会では「身近で手に入る健康野草と薬草を勉強しよう」をテーマに、健康管理士の講師による野草の紹介や自治会周辺を散策しながらの説明、最後には野草をてんぷらにして美味しく食しました。

3月7日の大里自治会では「地元の魚介産物・季節の魚について」をテーマに、沖縄市近海で取れる水産物、季節ごとの旬の魚などの紹介や実際にマグロ、グルクン、アカマチなどを使い魚のさばき方、三枚おろしなどを実演しました。

3月9日の登川自治会では「ニュースポーツ体験カローリング」として、スポーツ推進員の方々が講師を務め、幅広い年齢層が参加し、90代の方も飛び跳ねるほど楽しんでいました。

3月15日の海邦町自治会では、約4年前から週に1回程度、サークルとして太極拳を行っており、今回は海邦町をもっと知って欲しいとの思いから37運動で太極拳を採用しました。

3/7 大里自治会



3/15 海邦町自治会



各自治会とも笑顔で和やかな雰囲気の中で実施していました。

3/18



地域に還元『ヘルシー夜ごはん弁当』

南桃原自治会が運営する「みなみとうばる食堂」による『ヘルシー夜ごはん弁当』の無償配布が、南桃原公民館にて行われました。

市内企業からのお米の寄贈がきっかけとなり、地域の方から野菜などの提供を受け、南桃原の食生活改善推進協議会の皆さんによる協力のもと、主食・主菜・副菜と一緒にとれる「炊き込みチキンライス」ともずくスープのセット150食分が用意されました。

弁当には、こどもから大人まで幅広く地域の方に還元したいと日頃の感謝の気持ちが込められており、たくさんの家族連れが弁当を受け取りました。

3/29



地域防災力の強化へ!協定締結

共助における地域防災力の強化を目的とした、NPO法人防災サポート沖縄と沖縄市建設関連団体協力会による災害時等における応急対策等の受援と応援に関する協定の調印式が、市役所にて行われました。

協力会傘下事業者が所有する重機等の資機材および人材力を活かして、事業者と住民との連携による地域防災力の強化に取り組む予定です。

沖縄市建設関連団体協力会の内間安盛会長は「災害時にしっかり対応するためには、日頃の訓練が大事」と話しました。

